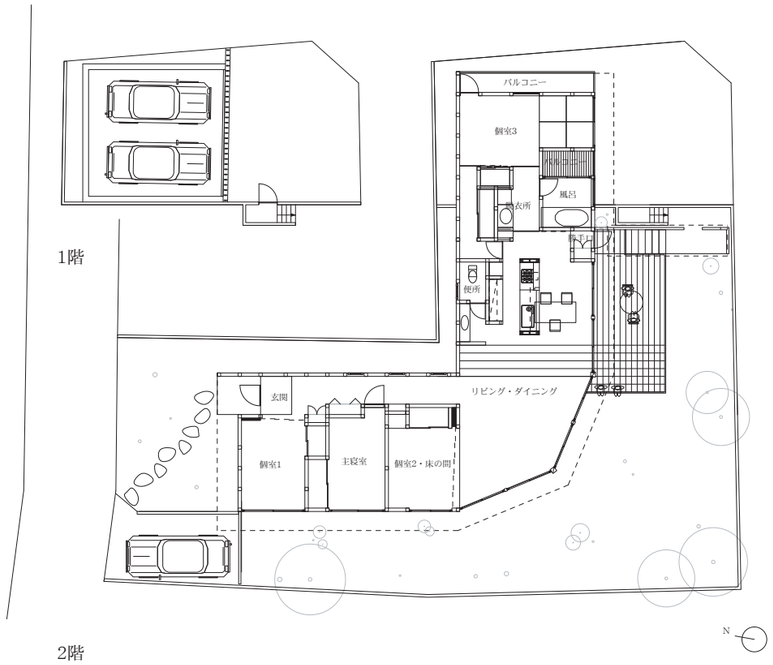
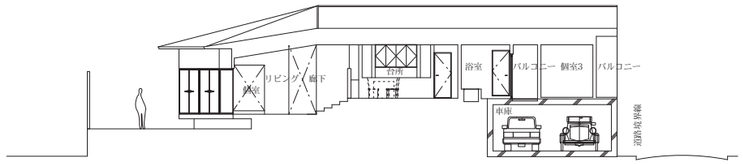
〈黒生林〉 KUROHAE H house





断面図

変形プランをまとめる大屋根

段差のあるＬ型の敷地を利用した、週末住宅。
低い部分に車庫を配し、住宅部分はその上に重ねるように乗せている。平面は敷地形状に合わせたＬ型をなしており、一枚の片流れ屋根をまわすことで伸びやかな一体空間を獲得した。住宅部分は平屋に近いつくりだが、車庫とのレベル差を利用して700㎜の段差を内包している。これにより大屋根の下にヒエラルキーが生まれて、空間がゆるやかに分節される。目の前は海であり、外観は風の影響を考慮して、比較的閉じた構成をとっている。一方で内部空間は流れるような、ひとつながりの空気につつまれた開放感を有している。白系統の仕上げは何種類かの光沢を使い分けることで、微妙な陰影と柔らかい光にあふれた空間となった。

所在地：千葉県銚子市
建築用途：専用住宅
主体構造：木造、一部ＲＣ造2階

建築面積：156.61㎡
延床面積：181.18㎡